

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者		連絡先 769-8235
部 名	市民部	課 名	国民健康保険課	課長名	橋本修一
事務事業名	健康診査				
予算上の事務事業名	健康診査				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11520	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第5節 社会保険制度の充実に向けて				事業開始年度
施 策 名	第2施策 国民健康保険制度の充実に向けて				平成7年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
国民健康保険法第82条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
30歳代の被保険者を対象として、健康診査を行い、将来にわたる疾病を予防することにより、医療費の削減に繋がる。			国保被保険者30歳代		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・30歳代の被保険者を対象に、自己負担1,000円で健康診査を行う。6月15日から10月31日まで受診者を募集し7月1日から11月30日の期間に市内200医療機関で受診。 ・平成17年度受診者数 551人 ・平成17年度から「要指導」の判定の方を対象に生活習慣についての評価・アドバイスを実施。 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
基本健康診査 (中央保健センターで実施) 内容 40歳以上の人で、循環器疾患などを早期に発見するため、市内の医療機関で血圧測定、肝機能検査などの必須検査と心電図、貧血など、医師の判断で実施する選択検査を実施。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	5,980	4,912	8,264	11,220	11,220
一般財源	5,587	4,591	7,713	10,420	10,420
受益者負担金	393	321	551	800	800
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,403	2,421	2,415	2,415	2,415
事業コスト合計	8,383	7,333	10,679	13,635	13,635
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	健康診査			対象名称 と単位	健康診査受診者数 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	5,980	4,912	8,264	11,220	11,220
対象数	393	321	551	800	800
単位あたり経費(円)	15,216	15,302	14,998	14,025	14,025
前年度比		1.01	0.98	0.94	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	申込率の向上 (%)		指標式と指標の説明	申込者/定員	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	476.0	420.0	695.0		
目標	700.0	550.0	800.0	800.0	800.0
目標達成度 (%)	68.0	76.4	86.9		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	受診率の向上 (%)		指標式と指標の説明	受診者/定員	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	393.0	321.0	551.0		
目標	700.0	550.0	800.0	800.0	800.0
目標達成度 (%)	56.1	58.4	68.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		保健事業の一環として健康診査に係る費用を助成し、被保険者の疾病の予防・早期発見、早期治療に結びつき、健康の増進が図られる。さらに、このことによって医療費の抑制に貢献するものである。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
受診希望者の募集開始を従来の10月から6月に早めるとともに、17年10月の被保険者証の一斉更新の際、健康診査募集のチラシを同封し、周知を図った。			定員に対し応募者が少ないので、さらにPRを図る。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		積極的な周知方法の検討をする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			